

11
月号

びざん

JA NEWS 2023 NO.654

管内の選りすぐりの新米を 玄米まつり開催



▲徳島支所



▲眉山支所

▼川内支所



9月1日～2日の2日間、管内9ヶ所で「玄米まつり」を開催しました。JA担当職員が、1等米のうち食味計で一定値以上の数値が出た選りすぐりの「シヒカリ」、あきさかりの新米を販売しました。今年も新聞広告の掲載（テレビのCM、ニュース番組の告知）「一オーナーには職員が生出演しPRをしました。四国放送のニュースにもイベントが報道され、「ニュースを見て知った」「早く新米が食べたくて貰いに来た」という声も多く、2日間で5,000袋越えの販売実績を打ち立てました。

イベントでは露地すだちと一緒に販売され、各地で完売するほどの人気ぶりを見せました。新米の販売は9月8日まで受け付けました。當農經濟部經濟課伊藤剛生課長は「管内の厳選された一等米を一人でも多くの方に味わってもらいたい」と話しました。

東部當農經濟センター管内では、カリフラワーの定植作業が本格化しています。（9月19日取材時）管内生産者の多くは、「水田地域」にて水稻にカリフラワーを組み合わせた栽培を行っています。カリフラワー部会は、8月19日に播種した早生種「木曾月」の苗を定植しました。この時期は10日間隔で一定量を順次定植していますが、今生産の定植作業は、全体的に降雨の影響からやや遅れが生じています。

廣瀬部会長は、「育苗は猛暑の影響を受けず順調だった。天候不良で作業時期の分散は難しいが計画出荷に尽力したい」と話しています。

今年度、部会では60軒が約33㌶を栽培しており、新たにJAと共同で根ごぶ病抵抗性品種の試験のため、9月初旬から試験圃場での定植を行う等、熱心に品質向上に取り組んでいます。

当JAでは、今年産カリフラワー初出荷の10月初旬に向け、生産者とともに高品質生産・計画生産に努め、有利販売を目指します。

東部當農經濟センター管内では、カリフラワーの定植作業が本格化しています。（9月19日取材時）管内生産者の多くは、「水田地域」にて水稻にカリフラワーを組み合わせた栽培を行っています。カリフラワー部会は、8月19日に播種した早生種「木曾月」の苗を定植しました。この時期は10日間隔で一定量を順次定植していますが、今生産の定植作業は、全体的に降雨の影響からやや遅れが生じています。

廣瀬部会長は、「育苗は猛暑の影響を受けず順調だった。天候不良で作業時期の分散は難しいが計画出荷に尽力したい」と話しています。

今年度、部会では60軒が約33㌶を栽培しており、新たにJAと共同で根ごぶ病抵抗性品種の試験のため、9月初旬から試験圃場での定植を行う等、熱心に品質向上に取り組んでいます。



▲写真は、定植作業を行う廣瀬部会長夫妻



【抽選を行う松田清見組合長】

また、次回は冬期キャンペーンの開催を予定しておりますので、是非ご期待ください。

尚、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

7月3日から8月31日の期間中、スーパー定期預金にお申し込みをいただいた組合員の皆様を対象に抽選で「すだちセット」（すだち果汁やぽん酢の4本セット）が当たるキャンペーンの抽選会が9月1日に行催されました。厳正なる抽選の結果、993名様の方が当選されました。

夏のお便り定期貯金
キャンペーン抽選会

加茂名小学校稻刈り体験学習



9月20日、加茂名支所青壮年部の佐野孝夫さん、原田和彦さん、地域の有志・岡田陽彦さん、兼光敏訓さん、原田利一さん、正本淳治さんの指導のもと、徳島市立加茂名小学校の5年生の児童47人が稻刈りの体験学習を行いました。

5月末に児童が田植えをした、あきさかりの稻が立派に育ち、児童は鎌の使い方を教わってから挑戦し、慣れない手つきながらも一生懸命に稻を刈っていました。

佐野さんは「みんなが一生懸命に植えた稻なので、一穂も残さず丁寧に刈ろう。」と児童に声をかけていました。佐野さんは体験学習で田植えした稻を無農薬・無肥料で栽培しており、児童にもその価値を教えています。

加茂名小学校では、食農教育の一環として、収穫した米を調理実習で使用し、児童に食べ物の有難みを感じもらえる機会になるよう計画しています。

トピックス

青壮年部親睦ボウリング大会

青壮年部（養手達矢部長）は、9月29日ラウンドワンで親睦ボウリング大会を開催しました。

本大会は、2019年以降新型コロナ感染症が猛威をふるい、活動を自粛せざるを得ない状況が続きましたが、5類感染症へ移行し、4年ぶりの開催となりました。各店舗から部会員・職員ら16チーム総勢66名が参加しました。大勢での交流は久々であったことから、ストライクが決まると各レーンからは歓声が上がり、大いに盛り上がりました。大会は2ゲームで競い、団体戦は国府支所Bチームが優勝し、個人戦は、応神事務所の齋藤崇徳さんが優勝しました。



▲ゲームの様子



▲団体戦で優勝した国府支所Bチームに目録を贈呈する養手部長㊁

甘藷品種検討会を開催

9月21日、東部営農経済センター甘藷部会は毎年秋に開催している、なると金時「甘姫」の品種検討会を開きました。部会は、今年12月より個販出荷を共販出荷体制へ移行することから、作業性の向上を見据え、さらに選別に注力し、他産地に負けない産地づくりを目指します。

4月から5月中に挿苗した圃場で、原種から選抜した品種や独自系統と異なる品種など、11品種をツルのついたまま収穫し、検討会では、成り数や肥大、形状、色沢、肌質などを審査し、協議の上、優良品種の選定をしました。

部会では、今後も独自に系統選抜して試験栽培を繰り返し、市場から評価される甘藷を目指します。



北井上事務所女性部のバックアップのもと敬老会で年金PR



▲挨拶をする伊川会長



▲パフォーマンスを披露する北井上事務所女性部のメンバー



▲スーダラ節を披露するJA職員



▲年金PRを行う国府支所松永支所長㊁と職員

9月15日、北井上地区コミュニティ協議会（伊川幸治会長）が主催する敬老会がコミュニティーセンターで開催され、北井上事務所女性部のバックアップのもと、国府支所松永裕子支所長他、職員の有志7名が参加し、年金等PRを行いました。

地域からは、認定こども園5歳児の阿波踊り、小学1年生のお祝いの言葉、中学校1年生と音楽部が歌やリコーダー・ウクレレ演奏で出演し、一生懸命な子どもたちの姿に参加者からは笑顔が溢れていました。また、揃いの華やかな衣装に身を纏った女性部メンバーによるきらびやかなダンスで、会場は非常に盛り上がりを見せました。さらに、法被を着たJA職員が「河内おとこ節」の演奏で踊りながら会場を練り歩き、歌謡曲のパフォーマンスでは、たくさんの拍手がありました。

女性部豊田三代子部長は、「女性部として、JAと地域を結ぶ懸け橋の役割を担い、今後も活動を継続したい。」と笑顔で話されました。松永支所長は「今回のような活動で、職員の顔を覚えていただき、さらにJAを身近に感じてもらえば嬉しい。」と話しました。

『しっかり学び基盤を』

「佐那のいちご塾」

第1期生 中村賢一郎さん (36)

「さくらももいちご」の生産者を目指し、地域おこし協力隊として活動する「佐那のいちご塾生」として今年4月に中村さんが就任して半年が経過しました。

就任前、中村さんは理学療法士として病院に勤務していました。イチゴの栽培にはもともと興味があったが、就農すれば知識・技術がないまま初年から収入の不安を抱えていくことにハドルを感じていました。「いちご塾生」の募集を知ったとき、2年間の研修でノウハウを学んだのち、就農できるシステムは自身にとっては、この上ない条件だと思い応募に至りました。

就任後、佐那河内村へ移住。日々、いちご農家で補助作業・実地研修に汗を流し、さらに、いちご農家が複合的に行う稻作、すだちの収穫作業のため、村中を駆け巡っています。

もともと、中村さんは、第一種狩猟免許、わな猟免許を保有、公安委員会より銃所持許可を得ているため、現在、村での有害鳥獣駆除活動も積極的に担い、農家や村の即戦力となっています。

プライベートにおいても活動的で、11月に村で開催されるヒルクライム大会に出場予定だという中村さん。なんと「いす-1（イスワン）グランプリ」（キャスター付き事務イスを使用し走る競技）の全国各地の大会で数々の優勝を勝ち取ってきたトップアスリートでもあります。

競技のメッカである京都府京田辺市で開催される大会（コース内を3人1チームで交代しながら2時間で周回数を競う耐久レース）では、過去2回の優勝を果たしました。さらに今年8月に



◀写真は、レース中の中村さん。▶は、いちごの圃場で作業する
⑤栗坂政史部会長、⑥中村さん、⑦香川義裕さん



▲写真は、日下斎さん⑤、トシ子さん⑥の圃場で草刈りを手伝う中村さん⑥

「どんな形になるかはわからないが、農村に特化した牧場や施設を実現させることができれば、佐那河内村を知つてもらう機会ができる。いつか移住促進の一躍を担えるような場所をつくり、村に貢献したい。まずは、いちご塾でしっかり学び、基盤をつくることが目標。そして就農後は、収量、見た目、味ともに追求してつくり続けたい。」と笑顔で話しました。周囲からも多才な中村さんに期待が高まります。今後、「佐那のいちご塾」は、第3期生の募集受付を10月下旬より開始する予定です。



健 康 百 科

「悪性リンパ腫について」 徳島往診クリニック 吉田大介

みなさん、こんにちは。徳島往診クリニックの吉田です。悪性リンパ腫は、リンパ球ががん化した腫瘍の総称で、主にリンパ節、脾臓、扁桃腺などのリンパ組織に発生しますが、その他様々な臓器：胃、腸管、甲状腺、肺、肝臓、皮膚、骨髄、脳などで生じることもあります。年間の罹患数は約3万5000人程度で人口10万人当たり30人とされています。これは日本の成人では最も多い血液腫瘍といえます。やや男性に多く、好発年齢は60～70歳です。

悪性リンパ腫は大きく非Hodgkinリンパ腫とHodgkinリンパ腫に分けられますが、日本人に多いのは非Hodgkinリンパ腫で、悪性リンパ腫全体の90%以上を占めます。Hodgkinリンパ腫は日本人には少ないタイプです。Hodgkinリンパ腫の種類には「古典的Hodgkinリンパ腫」と「結節性リンパ球優位型Hodgkinリンパ腫」があります。また、非Hodgkinリンパ腫の種類には「B細胞リンパ腫」、「T細胞リンパ腫」、「NK細胞リンパ腫」などがあります。また、最新のWHO分類ではおよそ60種類もの病型が認められています。

1. びまん性大細胞型B細胞リンパ腫

悪性リンパ腫の中で最も頻度の高いものとして、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫（diffuse large B cell lymphoma:DLBCL）があります。DLBCLは、非Hodgkinリンパ腫の25～35%を占め、やや男性に多く、好発年齢は70歳です。DLBCLに特有の症状ではなく、他のリンパ腫と同様に、発熱・盗汗（寝汗）・体重減少といった代表的とされる症状の他に、発生臓器に基づく諸症状：胃なら潰瘍、脳なら意識障害などが認められます。頸部や鼠径部などの表在リンパ節の腫脹が出現し、急速に腫大することもあります。確定診断には腫大したリンパ節の生検が必要で、血液検査でのLDH値も参考になります。またPET/CT検査も大変有用です。

2. 成人T細胞白血病／リンパ腫

成人T細胞白血病／リンパ腫（adult T-cell leukemia/lymphoma:ATL）では、リンパ球の一種のT細胞にヒトT細胞白血病ウイルス1型(human T-cell leukemia virus type1:HTLV-1)が感染することによりがん化します。HTLV-1の主な感染経路は、母乳による母子感染です。幼少時に母乳を介し母親から感染したHTLV-1キャリアの5～10%の頻度でATLは発症し、2年以内にほとんどが死亡します。全国のキャリア数は約100万人、ATL発症数は年間約700例といわれていますが、ATLの治療は依然としてはかばかしくなく、ATLの予防には感染予防が最善の方法とされ、日本では全国で母子感染予防のための対策が行われています。ATL細胞は、核の部分が花びらのような形をしていて、「Flower cell（花細胞）」と呼ばれています。病型は「急性型」「リンパ腫型」「慢性型」「くすぶり型」に分かれ、それぞれ症状の程度などが異なります。急性型、リンパ腫型、慢性型のうち後不良因子（血液検査項目のうち、LDH、アルブミン、BUNのいずれか1つ以上が異常値）がある場合は、進行が速いことが多く「アグレッシブATL」と呼ばれます。いずれの型でも抗HTLV-1抗体は陽性となります。臨床症状はとても多彩で、リンパ節腫脹、肝臓や脾臓の腫大、皮膚病変、高カルシウム血症による意識障害や免疫に関与するT細胞ががん化するため免疫不全となりやすく、日和見感染による重い肺炎等を合併することがあります。

3. Hodgkinリンパ腫

組織検査で、Hodgkin／Reed-Sternberg細胞と呼ばれる1～2つの核を有する大型の腫瘍細胞を線維組織やT細胞が取り囲んでいる像があれば、Hodgkinリンパ腫と診断されます。Hodgkinリンパ腫は欧米人では全悪性リンパ腫の約30%を占めますが、日本人では約7%と少数派です。20歳代と中年層（50～60歳）と2つの年代で発生のピークがあります。初期の症状は無症状か、リンパ節が腫れても痛くありません。首のリンパ節の腫れをきっかけに受診し、診断されるケースが多くみられます。また、健康診断の胸部X線検査で縦隔のリンパ節の腫大で発見されることもあります。ホジキンリンパ腫は、治療法の進歩により治療成績が向上しており、治癒を目指すことができる病気となっています。

北部営農経済センター育苗ハウス 第二期工事開始についてのお知らせ

北部営農経済センターアグリサポートセンターでは、令和6年度の育苗面積確保のため新設ハウスの第2期建設工事を令和5年9月19日より開始しました。

新設ハウスでは、1,140m²で約5,380枚（1展開）の稻苗が育苗可能となります。

完成は12月下旬を予定しております。

島田清弁護士の無料法律相談

日 時

第3土曜日 9:00～12:00

金融共済部へ事前に予約が必要



088-622-8003

申込先

本所1階金融相談室

賀上延啓税理士事務所の無料税務相談

日 時

11月7日(火)、14日(火)、21日(火)

9:30～15:00

申込先

総務部へ事前に予約が必要



088-622-6335

場 所

本所1階金融相談室

理事会だより(令和5年9月28日)

協議事項

- (1) 出資口数の一部減口について 【可決】
- (2) 組合と理事の利益相反取引について 【可決】

報告事項

- (1) 令和5年度上半期末監事監査日程について
- (2) 令和5年度上期内部監査報告書について
- (3) 債権回収について
- (4) 前回営農経済委員会の協議内容について

